

腹部超音波検査

超音波を使って身体の臓器の位置や形状、性状をいろいろな方向からみる検査です。音波ですので身体には無害です。安心して検査をお受けください。

【検査方法】

上半身を脱いで裸もしくは肌着ぐらいの薄着で胸の辺りまでまくり上げていただきます。

下半身は腰骨が出る程度ズボン等をおろしてください。

両手を頭の上で組んだ状態でお腹にゼリーをぬりながら検査をします。息を吸ったり止めたりしますので、技師や医師の声にあわせて行ってください。

左右横を向いたり、座った状態になるなど身体の位置をかえることもあります。

検査時は電気を消し薄暗い部屋で行います。

【検査時間】

20分程度です。

【検査の準備・注意事項】

検査当日は絶食が必要となります。朝起きてから何も食わずにお越しください。

(少量の水は大丈夫です。)

検査時には上半身を脱いでいただきますので、着脱の容易な服装でお越し下さい。

お腹にゼリーをつけながら検査します。検査後にゼリーを拭くためのタオルをご用意下さい。



腹部超音波検査では肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓などの病気や臓器の性状を観察します。